

## 地域情報通信基盤整備推進交付金事業 事後評価表

事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業				
市町村名	北塩原村				
事業の概要	事業完了日	平成23年2月7日			
	総事業費	70,571千円			
	交付金額	23,523千円			
	整備対象地域	北塩原局:大塩行政区、大久保行政区、下川前行政区、上川前行政区、長峯行政区 桧原局:桧原行政区、金山行政区、早稲沢行政区			
	事業の内容	北塩原局エリア、桧原局エリアについては過疎地域であり、BBゼロ地域となっていた。喜多方局エリア(下吉行政区、谷地行政区、北山行政区、関屋行政区、樟行政区、松陽台行政区)、裏磐梯局エリア(曾原行政区、狐鷹森行政区、剣ヶ峯行政区、蛇平行政区、秋元行政区、小野川行政区)では民間通信事業者により光ファイバ網が整備され、Bレッツサービスが開始されており、当該エリアとの情報格差が拡大していた。 そこで、当該地域の情報通信格差を是正するため、村がFTTHによる光ファイバ網を整備し、その後、すでに喜多方局エリア、裏磐梯局エリアでサービスを開始している東日本電信電話株式会社へIRU契約により施設を貸し出し、当該地区でのBレッツサービスを行った。 また、長峯地区は、地上デジタル放送の難視地区となっていた。そこで、当該地区の情報通信格差を是正するため、村が地上デジタル放送用伝送路を整備し、難視聴地区解消を行った。			
BB	サービス開始日	平成23年2月1日			
	サービス形態	公設民営(IRU)			
	契約先	東日本電信電話株式会社			
	\	整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	379	379	365	338
	加入世帯数	29	112	133	172
	加入率(%)	7.7	29.6	36.4	50.9
評価及び課題	村内における情報格差の解消につながったため一定の効果は得られた。 しかし、依然として高齢者世帯を中心に普及が進んでおらず、高齢者にインターネットの有用性等を伝えることで、普及促進を図る必要がある。				